



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

シルバーだより

第 115 号

# あしなみ

令和6年4月15日

(公社) 塩尻地域  
シルバー人材センター

塩尻市大門四番町7番9号  
TEL (0263) 54-4567



みどり湖 綿帽子の水芭蕉

## 周辺探訪

みどり湖畔の雪解けとともに、約4,000株の水芭蕉が真っ白い苞に包まれた可憐な花を咲かせます。

みどり湖の水芭蕉は、昭和61年に地元の愛好家が植えたのをきっかけに、みどり湖水芭蕉の会の皆さんが株分けしながら現在も大切に育てています。

毎年4月中旬には「みどり湖水芭蕉まつり」が行われます。地元の有志によって甘酒やコーヒーズが振る舞われ、コーラス隊や楽器の演奏も行われます。

またみどり湖付近では、春の訪れを感じるカタクリやキクザキイチゲ、満開の山桜などの花の姿も見ることが出来ます。ぜひ出かけてみてはいかがでしょうか。

地区別懇談会

令和5年度地区懇談会が12月13日の北小野地区から1月27日にかけて11会場で開催されました。初めに塩尻市役所健康づくり課の保健師さんによる健康講話があり、岩下理事長の挨拶に続き事務局より資料の説明がありました。質疑応答では地区ごとに意見や要望がありました。今年度の出席率は41・7%でした。大切な懇談会です。都合をつけ仲間との懇談会に参加しましょう。



門松製作販売

令和5年度独自事業お正月松飾りの活動を、11月より門松班14名にて、

製作を始めました。

皆さんのおかげで門松337基、玄関松飾りを102セットと昨年を8.1%上回る売り上げとなりました。材料の確保がだんだん難しくなる中で、大変なことも多いですが、お客様に喜んでいただけることを励みに、今年度も一つずつ丁寧に作りました。



12月27日には塩尻市役所と朝日村役場へ門松を寄贈しました。

大門保育園児と門松作り交流

12月19日、大門保育園の年長児20人と門松班の会員で、門松交流を行いました。

この会は10年前から続けていますが、コロナ禍で3年休み、昨年から再開しました。子どもたちは、門松会員と一緒に、

組立て作業を楽しんでやっています。作製した2基の門松は保育園で飾っていただきま



安全運転講習会

3月12日に当センター会議室において安全運転講習会を開催し、19名が出席しました。

塩尻警察署交通課柴田様による交通安全講話、ビデオの上映と、初めての試みとして交通安全KYT（危険予知トレーニング）を実施し、事故の多いケースを疑似体験する事で、危険予知の重要性を再認識しました。また塩尻管内では、車同士の「追突事故」と「出会い頭事故」が多く発生しており、スピードの出し過ぎをしない、車間距離を十分とるといっ

た基本の安全対応が大切なお話がありました。

今回の講習会で学んだ事を忘れずに、より一層交通安全に心がけて行きましょう。

能登半島地震 義援金募金箱設置

能登半島地震の被災地に義援金を送るため事務所に募金箱を設置しました。年末まで受付いたしますので事務所にお立ち寄りの際はご協力をお願いします。

互助会会員新年会にて募金していただいた会員さんの善意（41,847円）は、1月22日に市役所福祉課へ正副理事長、互助会長が代表して届けました。

私たちにできることは少ないですが、少しでも力になればと願っております。



- ① いろいろと経験を持った人たちと話したいと思ったため。
- ② お花を育てること。仲間とおしゃべりをする事。
- ③ 広報仕分け作業（1回/月）  
交通量調査（2回/年）
- ④ 重たいものを持つので、腰を痛めないように気をつけている。
- ⑤ くよくよしない。体を動かすこと。
- ⑥ 健康に気をつけてストレスをためないで、仲間と有意義な時間を過ごしたい。



山崎 峰子さん  
(宗賀2班)

## 会員さんへインタビュー

- ① シルバーに入会した理由は？
- ② 趣味を教えてください。
- ③ 現在シルバーでのお仕事は？
- ④ 工作中、安全に気を付けている事は？
- ⑤ 健康の秘訣は何ですか？
- ⑥ 今後の抱負を教えてください。

- ① 健康には恵まれており、退職後何か良い仕事があるか考えていた所、先輩に声をかけてもらい入会しました。
- ② マレットゴルフ、スポーツ観戦等
- ③ 施設の清掃、電話番号、利用者様ご家族のご案内を行っています。
- ④ 夜間巡回時には各箇所の施錠、火の用心には十分気をつけています。
- ⑤ ストレスをためないように、休日少々の酒を飲む事を楽しみにしています。
- ⑥ 健康に留意して楽しく長く働きたいです。



足助 修一さん  
(塩尻東2班)



# シルバー刃物研ぎ屋さん

## ご家庭の包丁などお安く研ぎます！

・包丁400円 ・出刃包丁500円 ・草刈鎌350円 ・刈込み鋏(柄つき)650円 ・剪定鋏450円  
 ・その他の刃物 別途ご相談(刃こぼれ直し 小100円、大200円 錆び取り100円)

### ■ 定例開催 シルバー事務所

開催日：4月から12月までの  
原則、第2と第4月曜日

令和6年

- 4月 8日(月)・22日(月)
- 5月 13日(月)・27日(月)
- 6月 10日(月)・24日(月)
- 7月 8日(月)・22日(月)
- 8月 5日(月)・26日(月)
- 9月 9日(月)・24日(火)
- 10月 15日(火)・28日(月)
- 11月 11日(月)
- 12月 2日(月) ※8/5・11/11は第1月曜



### ■ 地区開催 各地区

開催日・場所

令和6年

- 4月 16日(火) えんてらす
- 6月 4日(火) 朝日村中央公民館
- 8月 19日(月) 吉田支所
- 10月 1日(火) 朝日村中央公民館
- 10月 20日(日) 塩尻東支所  
(地区文化祭)

受付時間：午前8時30分～11時  
 最終の受渡し：正午を超える場合は、  
 シルバー事務所  
 保管します。

受付窓口：塩尻地域シルバー人材センター事務所  
 (大門神社斜め前)

受付時間：午前8時30分～11時

お問い合わせは：電話 54-4567

新しい仲間です

令和5年12月23日(日) 令和6年3月22日までに入会された皆さん

- 寺西好則 (大門1班)
- 西野稔 (大門3班)
- 小沢安夫 (塩尻東1班)
- 畔出みさ江 (広丘1班)
- 大内知子 (高出1班)
- 市川教子 (宗賀2班)
- 中原典寸 (宗賀2班)
- 大月光子 (北小野班)
- 大月れい子 (朝日班)

退会された方

お疲れ様でした

- 平波敬子 (大門2班)
- 寺沢隆 (大門2班)
- 菅原廣男 (大門3班)
- 米窪紀穂子 (塩尻東3班)
- 上野博文 (片丘班)
- 伊藤久行 (広丘2班)
- 上条和子 (広丘2班)
- 山本美知子 (広丘3班)
- 吉江まつ子 (広丘3班)
- 大和美子 (高出1班)
- 村上忠清 (吉田1班)
- 林好孝 (吉田2班)
- 清水倫成 (吉田2班)
- 清水登志子 (吉田2班)
- 石井幸司 (洗馬班)
- 大沢文子 (洗馬班)
- 青柳千富 (洗馬班)
- 斎藤岳志 (宗賀1班)

- 手塚義高 (宗賀2班)
- 竹内正之 (北小野班)
- 青沼紀子 (北小野班)
- 柳沢文子 (朝日班)

お悔み

心からのご冥福をお祈り申しあげます

- 石井実様 (大門3班)
- 白木健三様 (塩尻東1班)
- 御子柴勝男様 (広丘3班)
- 神成一枝様 (宗賀1班)
- 遠藤一夫様 (榎川班)
- 田中やよい様 (朝日班)

配分金の振込日について

配分金の振込日は次の通りです。

- 4月15日(月) 7月16日(火)
- 5月15日(水) 8月15日(木)
- 6月17日(月) 9月17日(火)

◎6月振込の配分金より令和6年度の年会費を天引きします。

会費に満たない配分金額の方や未就業の方、派遣給与のみの方は銀行振込用紙のついた「会費納付依頼書」をお送りします。お手元に届きましたら銀行振り込みか事務所へお持ちください。

\*口座振替や自動引き落としではないのでご注意ください。

\*派遣給与は月末の銀行営業日に振込となります。

お知らせ

第14回定時総会開催のお知らせ

日時 5月28日(火) 午後1時30分  
場所 レザンホール中ホール  
○是非、ご出席をお願い致します。

人事異動

退職

3月31日付 大谷 久美子  
大変お世話になりました。

採用

4月1日付 長澤 卓彦

就任挨拶



業務担当 長澤 卓彦

今年で設立40周年を迎える記念の年にお世話になりますことを光栄に思います。微力ではございますが、ますますのセンター発展のため、努めてまいります。みなさまのご指導のほど、よろしくお願ひ申しあげます。

編集後記

今年6月に新壱万円札の肖像となる渋沢栄一は、明治6年大蔵官僚をやめて、もともと希望していた実業界入りを果たし、私財を投じながら、第一国立銀行、帝国ホテルなど四百九十社余の会社設立と大学校、東京株式取引所設立を行い日本資本主義の父と言われた。彼の信条としている「論語と算盤」の中に「子曰く吾十五にして学を志す、三十にして立つ、四十にして惑わず、五十にして…」とあるが、彼は四十の不惑を七十歳位から手に入れたと言っている。

さて私自身に当てはめてみると80歳過ぎてまだまだ不惑の境地には達していない。渡辺真知子の「迷い道くねくね。」と歌いながら、今も歩んでいる。皆さんはいかがでしょう。

これからの人生も、迷いながらも自分らしく楽しく、生き生きと過ごしていきたいものである。

編集委員

- 長村 隆至
- 水野有為子
- 篠宮 康夫
- 小林まち子
- 中嶋 勝義